

1日遅れの節分《教室に鬼が・・・》



月曜日、豆まきをしたクラスがありました。担任の先生が鬼になったクラスの中には、普段お世話になっているにもかかわらず、近くまで行って投げている人がいました。こわ～い“鬼”のことですから、そのあと投げた人がどうなったのか、誰も知りません(_ _;) 無事にいてくれるといいのですが・・・(^ ^)

節分という言葉には「季節を分ける」という意味があります。昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、特に大切にされたそうです。そのため、春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになったのです。ちなみに暦の上で春が始まる日を「立春」

(2月4日ごろ)と呼びます。立春の前の日だから、節分は2月3日ごろに行われます。節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日なのです。みんなで豆まきをして福を呼び込みましょう！

